

## 令和6年度千葉県文化会館指定管理者管理運営状況評価

### 1 概要

#### (1) 施設名等

施設名	千葉県文化会館
指定管理者	公益財団法人千葉県文化振興財団
指定管理期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日まで（5年間）
評価対象年度	令和6年度
第三者評価の有無（今回）	無
施設所管課	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課

#### (2) 施設の設置目的等

設置目的	千葉県の文化芸術振興の拠点施設として、県民の文化芸術活動支援や文化芸術の鑑賞機会の拡充等を図る。
指定管理者が行う業務の範囲	① 文化活動のための施設の提供 ② 集会のための会場の提供 ③ 県民の文化芸術の振興を図るための事業の企画及び実施 ④ その他文化会館の設置の目的を達成するための業務

#### (3) 施設の運営状況

年度	利用者 (人) <sup>※1</sup>	事業費等の内訳（千円）				
		指定管理料 (A)	その他維持 管理費(B) <sup>※2</sup>	使用料等 県収入(C)	県の収支 (C-A-B)	(参考) 利用料金 <sup>※1</sup>
令和6	-	136,300	4,780,798	56	△4,917,042	-
(参考) 令和5	-	136,700	479,795	58	△616,437	-

※1 令和5年4月から令和7年6月まで大規模改修工事による休館のため、利用なし

※2 維持補修費、委託料、工事請負費、備品購入費（指定管理料に含まれるものを除く）

### 2 評価結果

#### (1) 管理運営状況評価

##### ■管理業務の実施状況に関する事項

評価項目	評価	評価理由等
施設の設置目的・法令等の遵守等	A	千葉県立文化会館の設置及び管理に関する条例をはじめとする関係法令を遵守した管理運営を行った。個人情報及びデータは適正に管理されていた。県への定期的な報告、日常の相談や連絡等も適切に行われた。
安全性の確保	S	大規模改修期間中も、施設の敷地内において倒木等による事故が生じないよう定期的な巡回を行うほか、剪定などもこまめに行うなど安全対策を図った。

適切な管理運営	A	大規模改修期間中も、敷地内の倒木や落枝、不法投棄等による事故を防ぐため、職員による定期的な巡回を行った。 また、再開館後の令和7年8月以降の利用受付にあたって、毎月1日の受付開始日は千葉市内のレンタルスペースを借りて公開抽選会を実施したほか、仮事務所に利用受付窓口を設け、ワンストップのサポート窓口である「イベントアドバイザー」も適宜対応した。
適切な財産管理	S	大規模改修工事に係る会議や、機器設備等の仕様や図面の確認の際に、長年に渡り千葉県文化会館を管理運営に携わってきた立場から、県に対して意見・助言を行い、大規模改修工事の円滑な進行のために協力した。また、休館中の事務に係る文書は簿冊にきちんと整理していた。

#### ■事業の企画運営に関する事項

評価項目	評価	評価理由等
事業の実施 (必須事業)	S	令和6年度は千葉県文化会館の大規模改修による休館の中、県立文化会館を始めとした県内外各地の文化施設等と連携して公演を開催したり、アウトリーチ事業を実施し、計35事業を実施した。 市原市市民会館での劇団四季ファミリーミュージカルや多古町コミュニティプラザでの平原綾香コンサート、千葉市民会館や東京都のサントリーホールで少年少女オーケストラの演奏会など芸術性の高い公演を開催した他、ちば文化資産&観光巡り事業で佐倉市立美術館や千葉公園でアウトリーチのコンサートを開催するなど、県民が文化芸術に触れる機会の充実に取り組んだ。
サービスの向上 地域の連携等	A	県立文化会館4館の指定管理者として、ホームページのデザインを4館で統一し、スマートフォンやタブレットにも対応させている。 4館の主催公演情報が一元化されたイベントカレンダーの作成、主催公演の若者向け割引チケットの販売、公演チケットを他の県立文化会館で購入可能とするなど、利用者の利便性向上に取り組んだ。 千葉県公立文化施設協議会の会長館として、加入館向けに情報提供を行い、施設の運営や市町村文化施設職員へのアドバイスを積極的に行う等、県内文化施設のリーダー的役割を果たした。

#### ■施設利用状況に関する事項

評価項目	評価	評価理由等
利用者数、稼働率、 料金収入等	A	大規模改修により千葉県文化会館が利用できないことから、他の3館の県立文化会館を案内するとともに、県内市町村文化施設の情報を提供するなど、県民の文化芸術活動に影響が生じないように取り組んだ。 また、実施事業について、HP、メルマガ、チラシの配布、ポスター掲示、地元企業との連携による文化公演の告知、広報等を行ったほか、Facebook やX(旧Twitter)、YouTube などSNSを活用した広報に取り組んだ。
管理運営体制	A	休館中もチケット販売や問い合わせに対応するため、必要な組織、人員配置を整え、適切に運営した。

		人材育成として職員の資格取得や、舞台技術の専門分野及びアートマネジメント、待遇に関する研修を実施するなど、職員の能力向上に努めた。
収支状況	A	休館により利用料金収入がなく、光熱費高騰による影響を受ける中、経費の縮減などに取り組み、黒字となった。
利用者意見の反映 利用者満足度	A	大規模改修による休館中のため、「施設来所者アンケート」は実施していないものの、主催公演では「文化芸術公演アンケート」を配布するなど、今後の事業の実施や文化会館のリニューアルオープンに向けて、広く県民の意見の収集に努めた。

#### ■総合評価

評価	評価理由等
良好	各項目の合計点数 23点/30点(77%) 各項目の評価点数の平均点 2.3点

#### (2) 特記事項

特に評価される点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千葉県文化会館の大規模改修による休館の中、県立文化会館を始めとした県内外各地の文化施設等と連携を図りながら、芸術性の高い公演やアウトリーチ事業を実施し、県民が文化芸術に触れる機会の充実に取り組んだ。</li> <li>・千葉県公立文化施設協議会の会長館として、加入館向けに情報提供を行い、施設の運営や市町村文化施設職員へのアドバイスを積極的に行う等、県内文化施設のリーダー的役割を果たした。</li> <li>・休館中も施設の敷地内において倒木等による事故が生じないよう定期的な巡回を行うほか、剪定などもこまめに行うなど安全対策を図った。</li> <li>・大規模改修工事に係る会議や図面の確認等の場において、長年にわたり管理運営に携わってきた視点から県に対して意見・助言を行い、工事の円滑な進行に協力した。</li> </ul>
次年度に向けて改善が望まれる点	特になし。
前年度評価で改善が望まれる点と指摘された点とその改善状況	該当なし。

#### (3) 第三者評価におけるその他の意見

第三者評価は実施していない。
----------------